



# あなたならどうする？

## 避難所の **困りごと**

～多様な視点で考える防災ワークショップ～



日時

令和8年**8月2日(日)**

午前**10時** から **12時** まで

会場

交流ひろば2階交流室（酒田市中町3-4-5）

対象

どなたでも（お子さまとの参加も可、学生也大歓迎！）

定員

先着20名程度

参加費

無料

託児

定員3名：満1歳から就学前児童（無料）

※7/24（金）までウイズへ

講師

ゲンサイデイス

細谷 真紀子 氏

### 考える

この避難所、  
何が足りない？何が困る？

これまでの災害時に見られた「避難所の課題」をもとに、

- ★ 困っているのは誰か
- ★ どんな危険があるか
- ★ どんな配慮や改善ができそうか

を見つけて、  
自分だったらこうしたい！  
を一緒に考えよう！

### 学ぶ

★ 最新の多様な視点・  
人権の大切さを知ろう

★ 性被害や  
プライバシー問題は？

★ 多様な人が関わる  
避難所運営の必要性

★ 「支援する／される」  
だけではない、  
共につくる（共助）の  
在り方と受援力

### 知る・備える

私らしく備える  
“フェムテック防災”

★ フェムテックって？  
災害時になぜ必要？

★ 実物を見て触れて、災  
害時のことを考えてみ  
よう！

★ フェイズフリーで自分  
の暮らしに必要な備え  
を考えてみよう

★ 防災グッズも多数紹介



### お申込み

申込開始：令和8年**7月1日(水)** 正午から



上記二次元コードから、

または裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、ウイズまで郵送、メール、FAXまたは持参。  
お電話でもお申込みを受け付けます。

詳細は市HP  
をチェック▶



【問】市共生社会課 男女共同参画推進センター・ウイズ

〒998-0044 酒田市中町3-4-5（交流ひろば内）

TEL：0234-26-5616 FAX：0234-26-5617 E-mail：kyousei-with@city.sakata.lg.jp

## 講師紹介

- ・山形県自主防災アドバイザー
- ・避難生活支援アドバイザー（内閣府）
- ・山形市教育委員会委員
- ・全国女性会館協議会個人会員 ほか

防災・減災は、日常の暮らしのすべてに寄り添わなければいけない視点です。

だからこそ、危機管理の専門家を育てるだけでは、災害を乗り越え、暮らしを守り復興していくことはできません。だからこそ、今、社会に暮らす「すべての人々」の側に、それぞれの防災・減災の形がなければなりません。

子どもたちに「社会課題」というツケを残さず、誰もが自分たちで描く未来を生きるために、日々の暮らしの中に防災・減災意識を取り入れ、社会課題を減らすために『こころを育む防災・減災教育』に取り組んでいます。

この講座はこんな方におすすめです

- ✓ 防災について何から始めればよいか知りたい方
- ✓ 避難所で起こる困りごとや課題について学びたい方
- ✓ 自分や家族に合った防災の備えを見直したい方
- ✓ フェムテックや便利な防災グッズに興味のある方
- ✓ みんなが安心して過ごせる避難所づくりに関心のある方

## FAX申込書

令和8年8月2日（日）開催 酒田市男女共同参画推進センター ウィズ講座  
 あなたならどうする？避難所の困りごと～多様な視点で考える防災ワークショップ～  
 《あて先》酒田市男女共同参画推進センター・ウィズ **FAX.0234-26-5617**

フリガナ氏名	連絡先（電話番号）	お住まいの市町村	年代
			～20代・30代・40代 50代・60代・70代～
			～20代・30代・40代 50代・60代・70代～
			～20代・30代・40代 50代・60代・70代～

★託児を希望される方はご記入ください

## 託児希望

お子さんのお名前 （フリガナ）年齢	（ 才 月）
	（ 才 月）

※3人以上の託児を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

※いただいた個人情報は、本講座以外の目的では使用いたしません。



## 【お問い合わせ】

市共生社会課 男女共同参画推進センター・ウィズ  
 〒998-0044 酒田市中町3-4-5（交流ひろば内）  
 TEL：0234-26-5616 FAX：0234-26-5617  
 E-mail：kyousei-with@city.sakata.lg.jp